土質柱状図

調査名　稲毛中学校新築敷地地質調査

調査地名　千葉県千葉市稲毛

ボーリング工法　ロータリー式コアーボーリング

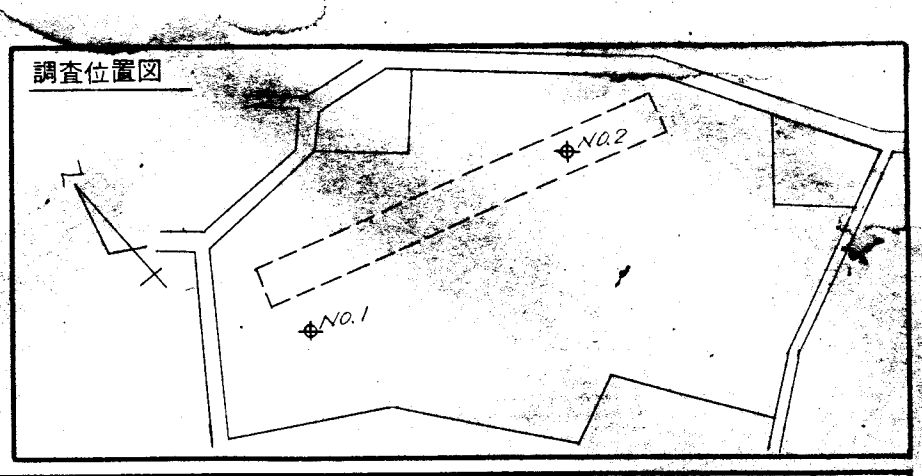
No　2

調査年月日　昭和41年3月17日～3月18日

調査担当者

標高　B.M　・　M　　孔内水位　G.L－1.300 M

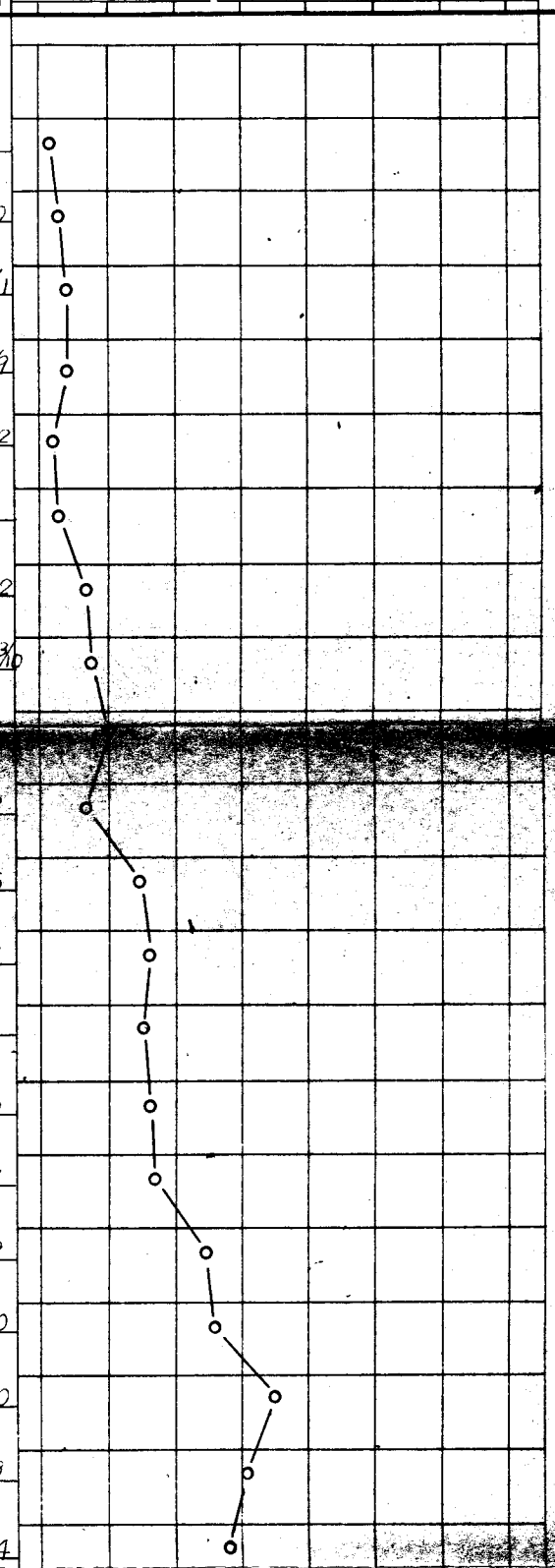
調査位置図



標高(M)	深度(M)	層厚(M)	断面記号	土質名	色	記事	コンシステンシー	相対密度
	0.00							
						植物の根や茎混る		
						茶褐色の関東ローム混る		
	1.80	1.80		盛土	黒褐色			
	2.70	0.90		表土	黒色	植物混る	軟	
						植物の根と思われる腐蝕物混る	軟	
						雲母少量含む	極軟	
	5.80	3.10		関東ローム	茶褐色			
	6.60	0.80		砂質ローム	暗茶褐色	粘着力あり	軟	
						小礫点在する	普通	
	8.30	1.70		砂質ローム	黄灰色	粘着力あり	普通	
						雲母少量含む		粗
						10.00m より50cm位小礫点在する		弛
	11.10	2.80		中砂	黄褐色			
						11.20cm 茶褐色 5cm位挟む		中位
						粒径均一		
						雲母少量含む		
						▽－1.300m		
	13.70	2.60		細砂	黄褐色			
						粒径均一		
						雲母含む		
						15.20m より5cm位粗砂挟む		
						所により灰色の所あり		中位
								密
								密
						19.90m 附近礫あり		
	20.45	〃		細砂	暗黄灰色	〃		中位

標準貫入試験

深度(M)	打撃回数	N値	10cm毎打撃回数 10cm	20cm	30cm
1.15 / 1.45	2		1/20	1/3	
2.15 / 2.45	3		1/15	1/10	1/10
3.15 / 3.45	4		1/13	1/7	2/11
4.15 / 4.45	4		1/14	1/8	2/9
5.15 / 5.45	2		1/15	1/10	1/12
6.15 / 6.45	3		1/15	2/7	
7.15 / 7.45	7		2/10	2/9	3/12
8.15 / 8.45	8		1/7	2/9	2/6	3/10
9.15						
10.15 / 10.45	7		2	2	3
11.15 / 11.45	14		4	5	5
12.15 / 12.45	16		4	5	7
13.15 / 13.45	15		4	5	6
14.15 / 14.45	16		5	5	6
15.15 / 15.45	17		4	6	7
16.15 / 16.45	24		7	8	9
17.15 / 17.45	26		8	8	10
18.15 / 18.45	35		7	8	10
19.15 / 19.45	31		6	7	8
20.15 / 20.45	28		6	8	14



サンプリング

No.2

ボーリング柱状図

調査名	千葉市立稲毛中学校校庭夜間照明設置地質調査業務委託
事業・工事名	
ボーリングNo.	
シートNo.	

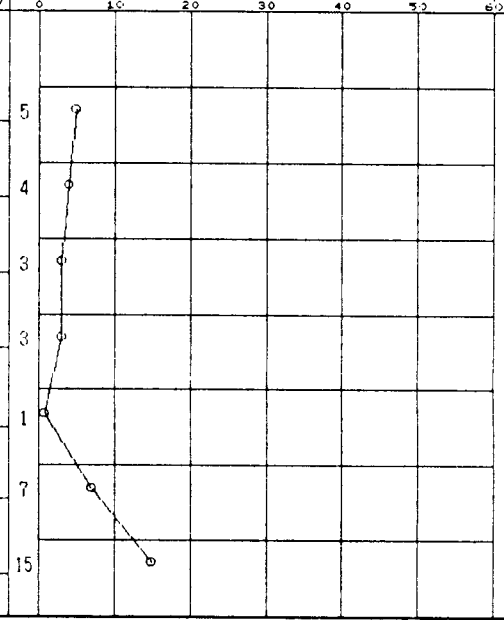
ボーリング名	ＮＯ，１	調査位置	千葉市稲毛区稲毛町５丁目１２０番地					北緯	
発注機関	千葉市			調査期間	平成１１年　７月２０日～１１年　９月　２日			東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.18m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	7.45m								
試錐機	カノーＫＲ１００型	ハンマー落下用具	トンビ						
エンジン	ヤンマーＮＳ７．５	ポンプ	カノーＶ６－Ｐ						

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.32	0.20	0.20		埋土（細砂）	暗黄灰			細砂主体
	-1.03	0.70	0.90		黒ボク	黒褐			植根混入
1 2 3 4	-4.33	3.75	4.65		ローム	茶褐		中位のやわらかい	含水小、粘性小 1.50m付近迄、所々植根混入 スコリア混入 多孔質である
5 6	-6.13	1.35	6.00		粘土質ローム	茶褐		非常に軟らかい	細砂少量混入 粘性大
	-6.73	0.60	6.60		粘土混しり細砂	黄褐	緩い		砂粒子不均一
7	-7.63	0.85	7.45		細砂	黄褐	中位の		砂粒子不均一 スコリア、浮石混入

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	2	2	5/30	5
1.45 / 2.15	1	2/15	1/5	4/30	4
2.45 / 3.15	1	1	1	3/30	3
3.45 / 4.15	1	1	1	3/30	3
4.45 / 5.15	1/35			1/35	1
5.50 / 6.15	2	2	3	7/30	7
6.45 / 7.15	4	5	6	15/30	15
7.45					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　千葉市立稲毛中学校校庭夜間照明設置地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

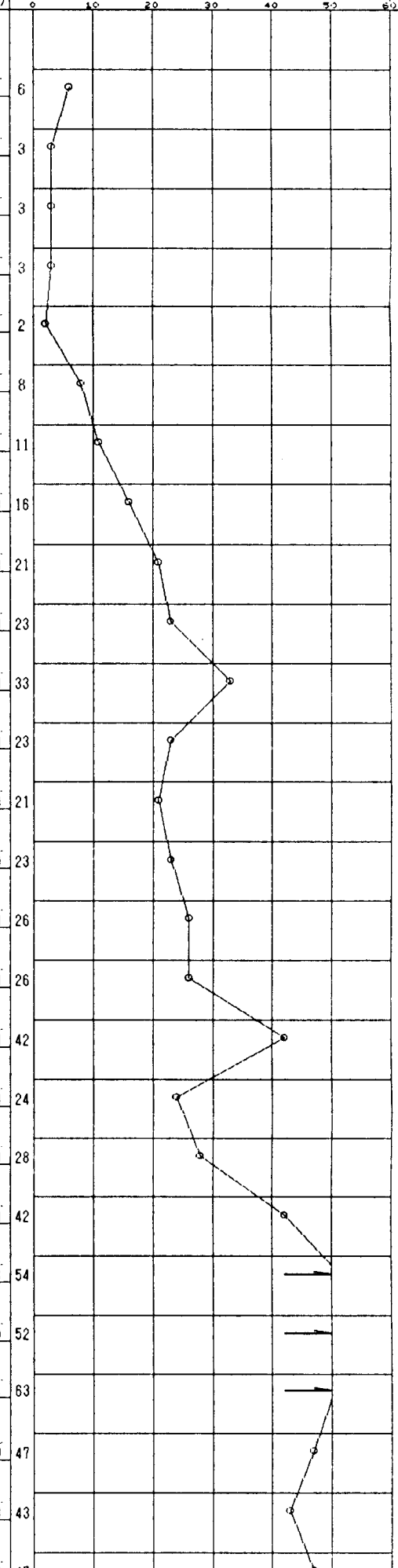
ボーリング名	ＮＯ．２	調査位置	千葉市稲毛区稲毛町５丁目１２０番地			北緯	
発注機関	千葉市			調査期間	平成１１年　７月２０日～１１年　９月　２日	東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.18m	角度	130° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	30° 直 水平 0° 90°	使用機種	試錐機：カノーＫＲ１００型 / ハンマー落下用具：トンビ / エンジン：ヤンマーＮＳ７．５ / ポンプ：カノーＶ６－Ｐ
総掘進長	30.45m								

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.33	0.70	0.70		埋土（ローム）	暗褐灰			ローム主体 0.05m付近迄、砂質である
1～4	-4.33	4.00	4.70		ローム	茶褐		中位の～軟らかい	含水小、粘性小 1.00m付近迄、植根混入 スコリア混入 多孔質である
5	-5.63	0.80	5.50		粘土質ローム	茶褐		軟らかい	細砂少量混入 粘性大
6～19	-20.53	14.90	20.40		細砂	暗黄灰	緩い～中位の～密な～中位の		7.00m付近迄、所々砂粒子粗く、中砂混じる 含水中 8.00m付近より砂粒子やや細かくなり均一となる 8.10m付近、φ3～5mmの亜円礫混入 雲母片、浮石、スコリア混入 19.05m付近、酸化みられ褐色を呈す
21	-21.33	1.40	21.80		中砂	暗黄灰	非常に密な		砂粒子粗く不均一、含水中
22～24	-24.73	2.80	24.60		細砂	暗黄灰	非常に密な～密な		所々砂粒子粗くなる 含水中 所々鉄分シーム状に混入 24.10m付近、粘土薄く挟む
25	-26.03	1.30	25.90		貝殻混じり細砂	暗黄灰	密な		貝殻片全体に多量に混入 含水中
26～30.45							密な		所々極微量の貝殻片混入

孔内水位(m)／測定月日：13.65

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	2	2	6/30	6
1.45～2.15	1	1	1	3/30	3
2.45～3.15	1	1	1	3/30	3
3.45～4.15	1/12	1	1/8	3/30	3
4.45～5.15	1/15	1/15		2/30	2
5.45～6.15	2	3	3	8/30	8
6.45～7.15	3	4	4	11/30	11
7.45～8.15	4	5	7	16/30	16
8.45～9.15	6	7	8	21/30	21
9.45～10.15	7	8	8	23/30	23
10.45～11.15	9	12	12	33/30	33
11.45～12.15	6	8	9	23/30	23
12.45～13.15	6	7	8	21/30	21
13.45～14.15	5	8	10	23/30	23
14.45～15.15	8	9	9	26/30	26
15.45～16.15	5	8	13	26/30	26
16.45～17.15	11	14	17	42/30	42
17.45～18.15	7	8	9	24/30	24
18.45～19.15	7	10	11	28/30	28
19.45～20.15	11	11	20	42/30	42
20.45～21.15	15	18	17/8	50/28	54
21.43～22.15	15	16	19/9	50/29	52
22.44～23.15	17	22	11/4	50/24	63
23.39～24.15	12	15	20	47/30	47
24.45～25.15	12	15	16	43/30	43
25.45～26.15	11	17	19	47/30	



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
4.00		Ⓣ
4.70		
6.15		Ⓟ
6.45		

室内試験（　）

掘進月日：7/30

| | | |

ボーリング柱状図

調　査　名 千葉市立稲毛高等学校附属中学校特別教室棟建設地質調査業務委託

事業・工事名

ボーリング№	5	3	4	0	3	0	4	5	0	0	0

シート№

ボーリング名	№.1	**調査位置**	千葉市美浜区高浜3丁目1番1号			**北緯**	35° 37' 12.0000"
発注機関	千葉市役所			**調査期間**	平成19年 8月17日～平成19年 8月28日	**東経**	140° 04' 09.0000"
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	KBM -0.17m	**角度**	180° 上 90° 下 0°	**方向**	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	**地盤勾配**	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	48.38m	**使用機種**	**試錐機** KR-50	**ハンマー落下用具**	トンビ	**エンジン**	ヤンマー8HP
ポンプ	V-6						

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.42	0.25	0.25		盛土(改良土)	灰			0.20mまでコンクリート
	-0.57	0.15	0.40			淡茶灰			0.25mまで栗石、若干の空洞あり
1	-1.87	1.30	1.70		盛土(砂質シルト)	暗灰			0.40mまで砕石を混入する砂質土 1.6m付近まで、暗灰色の砂質シルト。所々にコンクリート片を混入 1m付近、砕石を多く混入
2	-2.87	1.00	2.70		盛土(細砂)	黄灰	非常に緩い		1.00～1.60mまで非常に硬い 1.60～1.70mまでシルトを挟む
3					埋土(シルト)	暗灰		軟らかい	1.70m以深、黄灰色の細砂を主体 粒子均一 雲母片混入 含水小 3mまで無水で掘進した段階で、急に地下水が湧き、GL-1.3mまで上がる
4	-4.82	1.95	4.65						全体的に均質 微細な貝殻片を混入 含水中 雲母片混入
5					細砂	暗灰	中ぐらい		貝殻片混入 雲母片混入 含水中
6									6m暗緑色の砂を3cm挟む 若干のシルトを含む
7									7m貝殻片を多く混入
8	-8.97	4.15	8.80						8m暗灰色のシルトを挟む 貝殻片を互層状に挟む
9	-9.87	0.90	9.70		シルト混り細砂	黄褐	中ぐらい		若干の貝殻片混入 所々にシルトを挟む 雲母片混入 含水中
10					シルト	暗灰		軟らかい	全体的に均質 含水中 雲母片を少量混入 貝殻片を所々に極少量混入
11									
12									
13									
14									
15									15m付近、細砂を所々に混入
16	-16.87	7.00	16.70						16m貝殻片の混入量が増す 所々に微細～細砂を不規則に混入
17					細砂	暗灰	中ぐらい		雲母片混入 貝殻片混入 含水大 17m暗灰色のシルトを挟む 17～18m貝殻片を互層状に挟む 全体的に均質
18									
19							密な		19m若干のシルト含有
20									20m付近より中砂を含有
21									
22									
23							中ぐらい		
24									24m付近、細礫を混入
25									

粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日
	8/20 1.30

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値
1.15	45	15		60	
1.28		3		13	138
2.15	1	1	1	3	
		11	13	34	3
2.49					
3.15	0			0	
		30		30	0
3.45					
4.15	0			0	
		30		30	0
4.45					
5.15	5	5	7	17	
				30	17
5.45					
6.15	6	9	9	24	
				30	24
6.45					
7.15	5	5	5	15	
				30	15
7.45					
8.15	5	2	3	10	
				30	10
8.45					
9.15	5	4	4	13	
				30	13
9.45					
10.15	0			0	
		38		38	0
10.53					
12.15	1	1		2	
	15	19		34	2
12.49					
13.15	1	1		2	
	16	20		36	2
13.51					
14.15	1	1		2	
	15	20		35	2
14.50					
15.15	1	1	1	3	
	12	11		33	3
15.48					
16.15	1	1	1	3	
				30	3
16.45					
17.15	6	8	13	27	
				30	27
17.45					
18.15	7	10	12	29	
				30	29
18.45					
19.15	9	10	13	32	
				30	32
19.45					
20.15	10	13	16	39	
				30	39
20.45					
21.15	13	17	19	49	
				30	49
21.45					
22.15	10	11	14	35	
				30	35
22.45					
23.15	6	9	13	28	
				30	28
23.45					
24.15	5	7	9	21	
				30	21
24.45					

原位置試験

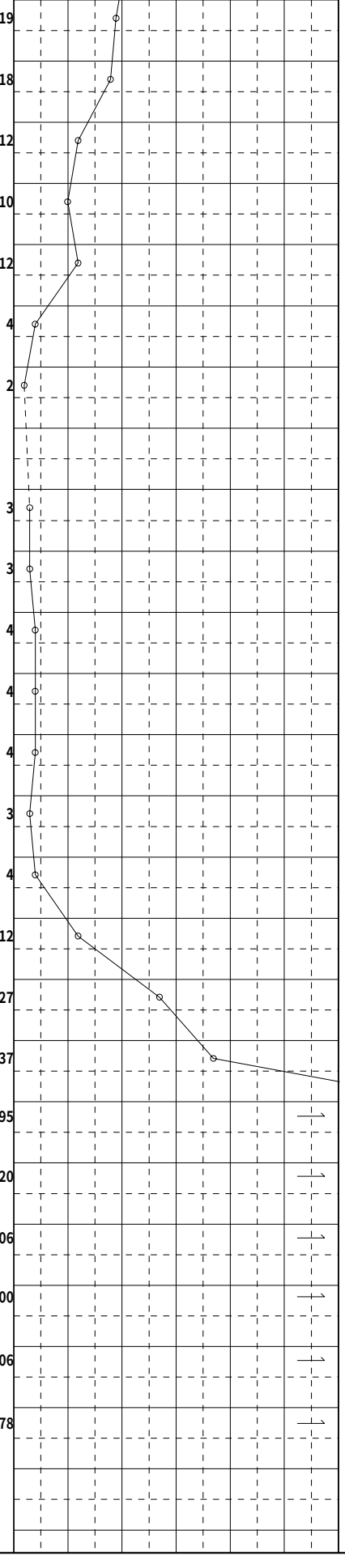
深度 m	試験名及び結果
5.00	LLT E=11.36MN/m2

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1.00				
1.28	P-1	⊖	粒度	
2.00				
2.49	P-2	⊖	粒度	
3.00				
3.45	P-3	⊖	物理	
3.85	T-1	Ⓣ	一軸 三軸 圧密	
4.00				
4.45	P-4	⊖	粒度	
5.00	P-5	⊖	粒度	
5.45				
6.00	P-6	⊖	粒度	
6.45				
7.00	P-7	⊖	比重 含水 粒度	
7.45				
8.00	P-8	⊖	粒度	
8.45				
9.00	P-9	⊖	粒度	
9.45				
10.00	P-10	⊖	粒度	8 20
10.53				
11.00	T-2	Ⓣ	物理 一軸 三軸 圧密	
11.85				
12.49	P-11	⊖	粒度	
13.00	P-12	⊖	粒度	
13.51				
14.00	P-13	⊖	粒度	
14.50				
15.00	P-14	⊖	粒度	
15.48				
16.00	P-15	⊖	粒度	
16.45				
17.00	P-16	⊖	粒度	
17.45				
18.00	P-17	⊖	粒度	
18.45				
19.00	P-18	⊖	粒度	
19.45				
20.00	P-19	⊖	粒度	
20.45				

深度	標高	層厚	土質	色調	硬さ	状態	備考
	-26.07	9.20	細砂	暗灰	中ぐらい		
26			シルト混り細砂	暗灰	中ぐらい		全体的に不均質 含水中 26m付近、暗褐灰色のシルトを多く混入 27m付近、暗褐色のシルトを挟む中砂を混入 27m以深、色調に茶色を帯びる 28m付近、暗褐色のシルトを多量に挟む 全体的に不均質 雲母片混入
27							
28	-28.67	2.60	28.50				
29			砂質シルト	暗灰		中位	粘土化したパミス粒を多く混入 全体的に不均質 含水中 29m付近、貝殻片を少量混入 φ3mm大のパミス粒を多く混入 30m付近、φ1mm大のパミス粒を多く混入
30	-30.87	2.20	30.70				
31			シルト	暗灰		軟らかい	貝殻片少量混入 全体的に均質 雲母片混入 含水中 腐植物を少量混入
32							
33	-34.17	3.30	34.00				
34			粘土質シルト	暗緑灰		軟らかい	全体的に均質 雲母片混入 含水中
35							
36							36m付近、貝殻片少量混入 36m以深、腐植物を少量混入
37							
38							38m細砂をブロック状に混入
39	-39.77	5.60	39.60				
40			シルト質細砂	暗灰	中ぐらい		全体的に不均質 含水大 雲母片混入 暗褐色の有機質シルトを挟む 下部、中砂を多く混入
	-40.67	0.90	40.50				
41			砂質シルト	黄灰		硬い	全体的に不均質 含水少 雲母片混入 黄灰色のシルトをレンズ状に挟む 細砂を不規則に多量混入
	-41.47	0.80	41.30				
			シルト混り細砂	暗緑灰	密な		全体的に不均質 シルトを全体的に混入 部分的に固結状を呈する 雲母片混入 含水少
42	-42.07	0.60	41.90				
			細砂	暗灰	密な		全体的に均質 含水中 雲母片混入 微細な貝殻片混入 礫状にシルトを混入
43	-43.17	1.10	43.00				
			細砂	黄褐灰	非常に密な		43m付近、黄褐灰色を呈す シルトを全体的に多く混入 全体的に不均質 含水中 酸化物を脈状に挟む 細礫を少量混入 所々に中砂を含有 全体的に均質 含水中
44	-44.17	1.00	44.00				
45				暗黄灰			44m以深、暗黄灰色を呈す 44m付近、黄灰色のシルト質細砂を挟む
46							
47							
48	-48.55	4.38	48.38				48m付近、中砂を多く混入 貝殻片を混入
49							
50							

深度	N1	N2	N3	N4	標高
25.15	5	6	8	19/30	19
25.45					
26.15	5	5	8	18/30	18
26.45					
27.15	3	4	5	12/30	12
27.45					
28.15	2	3	5	10/30	10
28.45					
29.15	3	4	5	12/30	12
29.45					
30.15	1	1	2	4/30	4
30.45					
31.15	1/17	1/13		2/30	2
31.45					
33.15	1	1	1	3/30	3
33.45					
34.15	1	1	1	3/30	3
34.45					
35.15	1	2	1	4/30	4
35.45					
36.15	1	1	2	4/30	4
36.45					
37.15	1	1	2	4/30	4
37.45					
38.15	1	1	1	3/30	3
38.45					
39.15	1	1	2	4/30	4
39.45					
40.15	4	4	4	12/30	12
40.45					
41.15	4	8	15	27/30	27
41.45					
42.15	8	12	17	37/30	37
42.45					
43.15	23	37/9		60/19	95
43.34					
44.15	38	22/5		60/15	120
44.30					
45.15	34	26/7		60/17	106
45.32					
46.15	60/9			60/9	200
46.24					
47.15	29	31/7		60/17	106
47.32					
48.15	17	23	20/3	60/23	78
48.38					



32.00	T-3	Ⓣ	物理 一軸 三軸 圧密	8 21
32.85				8 22
				8 24
				8 27
				8 28

ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市立磯辺第二小学校外２校エレベータ設置地質調査外業務委託

ボーリングNo	No.1

事業・工事名

シートNo

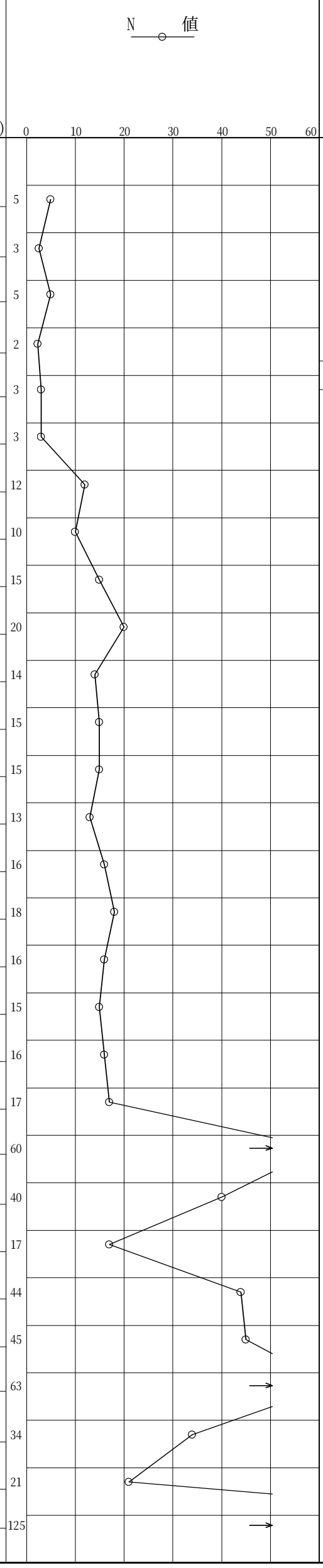
ボーリング名	稲毛中学校	調査位置	千葉市稲毛区５丁目１２０番地			北緯	
発注機関	千葉市			調査期間	平成 22年 2月 4日 ～ 22年 2月 5日	東経	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM. -0.20m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	試錐機：カノーKR50B　ハンマー落下用具：自動落下
総掘進長	29.27m								エンジン：NED9　ポンプ：カノーV3-P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.70	0.50	0.50		埋土	黒褐			ローム質であり、コンクリート片混入
1 2 3 4	-4.45	3.75	4.25		ローム	茶褐			粘性中位 スコリア少量混入 含水中位 下部やや粘性強くなる
5	-5.95	1.50	5.75		砂質粘土	暗茶褐			ローム質土であり、粘性強い 砂分全体に少量混じる
6	-6.90	0.95	6.70		粘土混じり細砂	黄褐			粒子不均一 粘土分中量混入 含水中位
7 8 9	-9.30	2.40	9.10		粗砂～細砂	黄褐			粒子不均一 粗中砂、小円礫中量混入 粘土分少量混入 含水中位
10	-10.80	1.50	10.60		細砂	黄褐			粒子均一 雲母片少量混入 粗中砂所々少量混入
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	-20.97	10.17	20.77		細砂	黄褐			粒子均一、細粒である 雲母片少量混入 粒子均一 含水中位 粒子均一 含水大位 雲母片少量混入 シルト縞状、レンズ状に混入 粒子均一 雲母片中量混入 浮石５cm位挟む
21 22 23	-23.80	2.83	23.60		中砂	黄褐灰			粒子不均一 含水大位 雲母片少量混入
24	-24.95	1.15	24.75		細砂	黄褐灰			粒子均一 雲母片少量混入 浮石縞状に挟む
25 26 27	-27.35	2.40	27.15		貝殻混じり細砂	黄灰			粒子不均一 含水大位 貝殻片全体に多量に混入
	-27.80	0.45	27.60		シルト混じり細砂	黄褐灰			粒子均一 シルト分不規則に混入
28	-28.65	0.85	28.45		有機質シルト	暗茶灰			有機質土であり、砂分・腐植物中量混入
29	-29.47	0.82	29.27		細砂	黄褐灰			上部黄褐粘土１０～２０cm挟む 粒子均一 砂鉄分混入

孔内水位(m)／測定月日：2/5 8.20

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	2	2	5/30	5
1.45					
2.15	1	1	1	3/35	3
2.50					
3.15	1	2	2	5/30	5
3.45					
4.15	1	1	1	3/38	2
4.53					
5.15	1	1	1	3/30	3
5.45					
6.15	1	1	1	3/30	3
6.45					
7.15	3	4	5	12/30	12
7.45					
8.15	3	3	4	10/30	10
8.45					
9.15	4	5	6	15/30	15
9.45					
10.15	4	7	9	20/30	20
10.45					
11.15	4	5	5	14/30	14
11.45					
12.15	4	5	6	15/30	15
12.45					
13.15	4	5	6	15/30	15
13.45					
14.15	4	5	4	13/30	13
14.45					
15.15	4	6	6	16/30	16
15.45					
16.15	5	6	7	18/30	18
16.45					
17.15	4	6	6	16/30	16
17.45					
18.15	4	5	6	15/30	15
18.45					
19.15	4	5	7	16/30	16
19.45					
20.15	4	6	7	17/30	17
20.45					
21.15	17	20	13/5	50/25	60
21.40					
22.15	11	13	16	40/30	40
22.45					
23.15	5	6	6	17/30	17
23.45					
24.15	12	14	18	44/30	44
24.45					
25.15	12	15	18	45/30	45
25.45					
26.15	18	24	8/4	50/24	63
26.39					
27.15	9	14	11	34/30	34
27.45					
28.15	7	7	7	21/30	21
28.45					
29.15	35	15/2		50/12	125
29.27					



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
4.70	孔内水平載荷試験
5.30	

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
4.50	1	Ⓣ
5.30		

室内試験（　）

掘進月日：2/4　2/5